



服薬指導と医療費削減の 2 つの効果 エコバッグを利用した**残薬調整運動**実施 奈良県薬剤師会生駒地区薬剤師会が生駒市内でエコバックを無料配布

奈良県薬剤師会生駒地区薬剤師会は、10 月から市内の薬局 20 店舗で、エコバッグを利用した残薬調整運動を実施しています。

奈良県薬剤師会生駒地区薬剤師会では、「薬の管理ができない」「飲み忘れてしまう」「何に効く薬かわからない」「たくさんの種類を飲んで大丈夫？飲み合わせは？」などさまざまな不安や疑問に薬剤師が対応します。薬剤師は地域の医療・介護の専門家とチームを組んでいますので、気軽にご相談いただくことで、お薬に関する不安をなくし、正しく服用することで、健康管理に繋がるとともに、お薬代の負担軽減につながります。

県内では 4 例目（橿原市、大和郡山市、香芝市）となります。

■ 残薬バッグの 2 つの効果

- ① **服薬指導** 普段使っている「服用薬」（薬・サプリメント・健康食品など）やお薬手帳などを薬局へ持っていくと薬剤師が残った薬を有効活用できるようなアドバイスします。特に高齢者は、複数の薬局で多くの種類の薬をもらって服薬していることがあり、場合によっては飲み合わせてはいけない薬などを混ぜて飲んでしまうことがあります。薬剤師が残薬バッグに残っている薬をチェックすることで、このような危険を防ぎます。
- ② **医療費の削減** 薬剤師が飲み残った薬をチェックすることで、医療費の削減につながります。



■ エコバッグを無料（数量限定）でプレゼント！

協力薬局では、お薬の相談をされた方に残薬バッグとして使えるエコバッグをプレゼントしています。なお、お薬相談はご家庭にあるエコバッグに入れて持ってきていただいてもかまいません。

■ 協力薬局 20 店舗（順不同）

スギ薬局真弓店、オリーブ薬局、こじか薬局生駒南田原店、さかもと薬局南田原店、アイビー薬局、ヤスイ薬局白庭台、笑夢薬局、若葉薬局、萩の台薬局、ドレミ薬局、こころ薬局、ひかり薬局壱分店、メイプルリーフ薬局生駒店、フロンティア薬局生駒店、薬師堂生駒薬局、ヤスイ薬局生駒、おひさま薬局、サエラ薬局、アール薬局生駒駅前南店、コスモス薬局

この件に関する報道関係からのお問い合わせ

奈良県薬剤師会生駒地区薬剤師会 会長 中栖光啓 ☎0743-71-0039(アイビー薬局)